

2023年3月期（第149期）第2四半期（中間期）決算の概況

損益の状況

単体・連結ともに2年連続増益

コア業務純益（除く投資信託解約損益） 4.5%増益

【単体】

（単位：百万円）

	2023年3月期 中間期			2022年3月期 中間期
		前年同期比	増減率	
経常収益	6,604	△382	△5.4%	6,986
経常利益	1,754	247	16.4%	1,507
中間純利益	1,249	189	17.8%	1,059
コア業務純益	1,311	△320	△19.6%	1,632
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	1,386	60	4.5%	1,326

経常収益

66億4百万円 前年同期比 △3億82百万円 5.4%減収

経常収益は貸出金利息が4年連続で増加するなど本業が堅調に推移したものの、有価証券利息配当金の減少等により、前年同期比3億82百万円減収の66億4百万円となりました。

経常利益

17億54百万円 前年同期比 +2億47百万円 16.4%増益

経常利益は経常収益が減少したものの、与信費用や有価証券関係費用の減少等により、前年同期比2億47百万円増益の17億54百万円となりました。

中間純利益

12億49百万円 前年同期比 +1億89百万円 17.8%増益

中間純利益は経常利益の増加等により、前年同期比1億89百万円増益の12億49百万円となりました。

コア業務純益（除く投資信託解約損益）

13億86百万円 前年同期比 +60百万円 4.5%増益

本業の収益力を示す投資信託解約損益を除くコア業務純益は、貸出金利息、預貸金利益（貸出金利息－預金利息）とともに4年連続で増加するなど本業が堅調に推移し、経費削減等も寄与したことで、前年同期比60百万円増益の13億86百万円となりました。

【連結】

単体経営成績を主因とし、経常収益は前年同期比3億78百万円5.3%減収の66億58百万円、経常利益は前年同期比2億95百万円18.5%増益の18億88百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比2億22百万円19.9%増益の13億37百万円となりました。

預貸金の状況(単体)

◀ 預金の状況 ▶

預金残高 7,152億56百万円 前年同期末比 +103億33百万円 1.4%増加

預金平残 7,064億24百万円 前年同期末比 +130億87百万円 1.8%増加

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当中間期末の預金残高は前年同期末比103億33百万円1.4%増加の7,152億56百万円、預金平残は前年同期末比130億87百万円1.8%増加の7,064億24百万円となりました。

(単位：百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
預金(末残)	715,256	10,126	10,333	705,129	704,923
うち個人預金	481,750	2,496	9,196	479,253	472,554
うち法人預金	233,505	7,630	1,136	225,875	232,368
預金(平残)	706,424	10,311	13,087	696,113	693,337

◀ 貸出金の状況 ▶

貸出金残高 5,893億32百万円 前年同期末比 +129億23百万円 2.2%増加

貸出金平残 5,791億17百万円 前年同期末比 +98億67百万円 1.7%増加

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当中間期末の貸出金残高は前年同期末比129億23百万円2.2%増加の5,893億32百万円、貸出金平残は前年同期末比98億67百万円1.7%増加の5,791億17百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前年同期末比199億33百万円3.7%増加の5,578億0百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は94.6%となりました。

(単位：百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
貸出金(末残)	589,332	9,084	12,923	580,247	576,409
うち中小企業等向け貸出金	557,800	9,011	19,933	548,788	537,866
中小企業等向け貸出金比率	94.64%	0.07%	1.33%	94.57%	93.31%
うち消費者ローン	180,339	3,539	7,508	176,800	172,830
うち住宅ローン	171,342	3,055	6,301	168,286	165,041
うちその他ローン	8,996	483	1,207	8,513	7,789
貸出金(平残)	579,117	7,586	9,867	571,530	569,249

自己資本比率の状況(国内基準)

【 単体 】 自己資本比率 11.83%【 連結 】 自己資本比率 12.09%

自己資本比率は単体 11.83%、連結 12.09%となり、国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しております。

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
	2022年9月末	2022年3月末比			
単体 自己資本比率	11.83%	0.30%	0.19%	11.53%	11.64%
連結 自己資本比率	12.09%	0.32%	0.21%	11.77%	11.88%

不良債権の状況(単体)

金融再生法開示債権及びリスク管理債権 ~総与信残高に占める割合 1.63%~

金融再生法開示債権及びリスク管理債権は96億44百万円となり、総与信残高に占める割合は1.63%となりました。

なお、同債権の86.4%を担保・保証や貸倒引当金等でカバーしており、高い健全性を維持しております。

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
	2022年9月末	2022年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,438	△186	△99	2,625	2,537
危険債権	7,192	490	1,138	6,702	6,053
要管理債権	14	△0	△147	14	161
三月以上延滞債権	0	0	0	—	—
貸出条件緩和債権	13	△0	△147	14	161
小計 (A)	9,644	303	891	9,341	8,753
正常債権	580,488	8,809	12,036	571,678	568,452
合計〔総与信残高(末残)〕(B)	590,133	9,113	12,928	581,020	577,205
総与信残高に占める割合 (A) / (B)	1.63%	0.03%	0.12%	1.60%	1.51%
担保・保証等による保金額、貸倒引当金 (C)	8,341	212	801	8,129	7,540
保全率 (C) / (A)	86.48%	△0.54%	0.34%	87.02%	86.14%

(注)「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせ表示しております。

有価証券の状況(単体)

有価証券評価損益(ネット) +23億71百万円

有価証券評価損益は+23億71百万円(評価益75億56百万円、評価損51億84百万円)となりました。

(単位:百万円)

	2022年9月末			2021年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	2,371	7,556	5,184	7,912	9,137	1,225
株式	4,710	6,242	1,531	6,066	6,869	802
債券	△1,812	111	1,924	242	386	144
その他	△525	1,202	1,728	1,602	1,881	278
合計	2,371	7,556	5,184	7,912	9,137	1,225
株式	4,710	6,242	1,531	6,066	6,869	802
債券	△1,812	111	1,924	242	386	144
その他	△525	1,202	1,728	1,602	1,881	278

(注)「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。



2023年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

会社名 株式会社 静岡中央銀行

URL <http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 （役職名） 取締役社長

（氏名） 清野 眞司

問合せ先責任者（役職名） 経営管理部長

（氏名） 平山 浩二

TEL 055-962-6113

四半期報告書提出予定日 2022年11月24日

配当支払開始予定日 2022年12月5日

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	6,658	△5.3	1,888	18.5	1,337	19.9
2022年3月期中間期	7,036	7.6	1,593	59.5	1,115	52.7

（注）包括利益 2023年3月期中間期 △1,020百万円（—％） 2022年3月期中間期 2,348百万円（△26.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	55.72	—
2022年3月期中間期	46.45	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	809,770	53,190	6.5
2022年3月期	818,345	54,270	6.6

（参考）自己資本 2023年3月期中間期 53,190百万円 2022年3月期 54,270百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2023年3月期	—	2.50	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,080	14.7	2,150	14.4	89.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	24,000,000株	2022年3月期	24,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期中間期	—株	2022年3月期	—株
③ 期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	24,000,000株	2022年3月期中間期	24,000,000株

(個別業績の概要)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	6,604	△5.4	1,754	16.4	1,249	17.8
2022年3月期中間期	6,986	7.7	1,507	67.1	1,059	58.7

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2023年3月期中間期	52.04
2022年3月期中間期	44.14

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2023年3月期中間期	808,546		51,937			6.4
2022年3月期	817,049		53,055			6.4

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 51,937百万円 2022年3月期 53,055百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	2,940	15.6	2,060	15.5	85.83	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は新型コロナウイルス感染症の影響等の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間株主資本等変動計算書	10
4. 補足情報【2023年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料】	11

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における我が国経済は、ロシアのウクライナ侵攻による資源価格の高騰や日米金利差拡大に伴う急速な円安による物価上昇等が、企業業績や個人消費に幅広く影響しました。また、新型コロナウイルス感染症については、前半は感染状況の落ち着きから宿泊・飲食サービス等の非製造業を中心に景況感の改善が見られましたが、7月以降の“第7波”により感染は再び急拡大し、足許では改善傾向にあるものの未だ収束時期は見通せず、当行の主要な営業エリアである静岡県・神奈川県地域経済におきましても、実体経済や景況感は厳しい状況が続いております。

このような状況下、当行は2022年4月より第14次中期経営計画『深化』をスタートし、基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、ビジネスモデルである「訪問頻度管理」を深化させ、お客様と地域に寄り添った支援を継続するとともに、外部環境・内部環境や認識する課題等を踏まえた新たな施策にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、着実にお客様が増加し、次のような成果を収めることができました。

当中間期の連結経営成績は、以下の単体経営成績を主因とし、経常収益は前年同期比3億78百万円5.3%減収の66億58百万円、経常費用は前年同期比6億73百万円12.3%減少の47億70百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比2億95百万円18.5%増益の18億88百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比2億22百万円19.9%増益の13億37百万円となりました。

【単体経営成績】

① 預金・貸出金

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当中間期末の預金残高は前年同期末比103億33百万円1.4%増加の7,152億56百万円となりました。

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取り組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当中間期末の貸出金残高は前年同期末比129億23百万円2.2%増加の5,893億32百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前年同期末比199億33百万円3.7%増加の5,578億0百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は94.6%となりました。

② 利益

経常収益は貸出金利息が4年連続で増加するなど本業が堅調に推移したものの、有価証券利息配当金の減少等により、前年同期比3億82百万円5.4%減収の66億4百万円となりました。

経常費用は与信費用や有価証券関係費用の減少等により、前年同期比6億29百万円11.4%減少の48億49百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比2億47百万円16.4%増益の17億54百万円、中間純利益は前年同期比1億89百万円17.8%増益の12億49百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比 85 億 74 百万円減少(前年同期末比 99 億 41 百万円減少)の 8,097 億 70 百万円、負債は前連結会計年度末比 74 億 94 百万円減少(前年同期末比 80 億 34 百万円減少)の 7,565 億 80 百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比 10 億 80 百万円減少(前年同期末比 19 億 7 百万円減少)の 531 億 90 百万円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比 90 億 84 百万円増加(前年同期末比 129 億 23 百万円増加)の 5,893 億 32 百万円、預金は前連結会計年度末比 99 億 95 百万円増加(前年同期末比 101 億 53 百万円増加)の 7,136 億 84 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
(資産の部)		
現金預け金	92,289	78,118
金銭の信託	990	—
有価証券	134,688	131,332
貸出金	580,247	589,332
その他資産	3,952	3,836
有形固定資産	8,480	8,395
無形固定資産	723	688
退職給付に係る資産	76	57
繰延税金資産	532	1,412
支払承諾見返	215	287
貸倒引当金	△3,853	△3,691
資産の部合計	818,345	809,770
(負債の部)		
預金	703,689	713,684
借用金	52,300	34,300
その他負債	5,019	5,444
賞与引当金	365	376
役員賞与引当金	46	—
退職給付に係る負債	198	195
役員退職慰労引当金	680	677
睡眠預金払戻損失引当金	8	8
偶発損失引当金	192	247
再評価に係る繰延税金負債	1,357	1,357
支払承諾	215	287
負債の部合計	764,074	756,580
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	45,022	46,300
株主資本合計	47,023	48,301
(その他の包括利益累計額)		
その他有価証券評価差額金	4,153	1,787
土地再評価差額金	3,121	3,121
退職給付に係る調整累計額	△29	△20
その他の包括利益累計額合計	7,246	4,888
純資産の部合計	54,270	53,190
負債及び純資産の部合計	818,345	809,770

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	7,036	6,658
資金運用収益	5,457	5,151
（うち貸出金利息）	4,271	4,288
（うち有価証券利息配当金）	1,167	811
役務取引等収益	630	610
その他業務収益	10	95
その他経常収益	937	800
経常費用	5,443	4,770
資金調達費用	199	197
預金利息	199	197
役務取引等費用	703	716
その他業務費用	—	4
営業経費	3,503	3,492
その他経常費用	1,037	358
経常利益	1,593	1,888
特別利益	—	—
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前中間純利益	1,593	1,888
法人税、住民税及び事業税	553	415
法人税等調整額	△75	135
法人税等合計	478	550
中間純利益	1,115	1,337
親会社株主に帰属する中間純利益	1,115	1,337

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	1,115	1,337
その他の包括利益	1,233	△2,357
その他有価証券評価差額金	1,229	△2,366
退職給付に係る調整額	4	9
中間包括利益	2,348	△1,020
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	2,348	△1,020

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	43,264	45,265
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,115	1,115
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,055	1,055
当中間期末残高	2,000	0	44,319	46,320

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	4,442	3,121	△21	7,543	52,808
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する 中間純利益					1,115
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	1,229		4	1,233	1,233
当中間期変動額合計	1,229	—	4	1,233	2,288
当中間期末残高	5,672	3,121	△17	8,776	55,097

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	45,022	47,023
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,337	1,337
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,277	1,277
当中間期末残高	2,000	0	46,300	48,301

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	4,153	3,121	△29	7,246	54,270
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する 中間純利益					1,337
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△2,366		9	△2,357	△2,357
当中間期変動額合計	△2,366	—	9	△2,357	△1,080
当中間期末残高	1,787	3,121	△20	4,888	53,190

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、中間連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
(資産の部)		
現金預け金	92,289	78,118
金銭の信託	990	—
有価証券	133,569	130,300
貸出金	580,247	589,332
その他資産	3,744	3,695
有形固定資産	8,308	8,226
無形固定資産	721	686
前払年金費用	51	32
繰延税金資産	534	1,413
支払承諾見返	215	287
貸倒引当金	△3,622	△3,545
資産の部合計	817,049	808,546
(負債の部)		
預金	705,129	715,256
借入金	52,300	34,300
その他負債	3,566	3,955
賞与引当金	365	376
役員賞与引当金	46	—
退職給付引当金	132	141
役員退職慰労引当金	680	677
睡眠預金払戻損失引当金	8	8
偶発損失引当金	192	247
再評価に係る繰延税金負債	1,357	1,357
支払承諾	215	287
負債の部合計	763,994	756,608
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	43,954	45,143
株主資本合計	45,955	47,144
(評価・換算差額等)		
その他有価証券評価差額金	3,977	1,671
土地再評価差額金	3,121	3,121
評価・換算差額等合計	7,099	4,793
純資産の部合計	53,055	51,937
負債及び純資産の部合計	817,049	808,546

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	
経常収益		6,986		6,604
資金運用収益		5,466		5,159
(うち貸出金利息)		4,271		4,288
(うち有価証券利息配当金)		1,176		819
役務取引等収益		571		549
その他業務収益		10		95
その他経常収益		938		800
経常費用		5,479		4,849
資金調達費用		199		197
預金利息		199		197
役務取引等費用		780		793
その他業務費用		—		4
営業経費		3,487		3,477
その他経常費用		1,012		376
経常利益		1,507		1,754
特別利益		—		—
特別損失		0		0
固定資産処分損		0		0
税引前中間純利益		1,507		1,754
法人税、住民税及び事業税		538		390
法人税等調整額		△90		114
法人税等合計		447		505
中間純利益		1,059		1,249

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					役員退職 積立金	有価証券償却 準備積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	34,908	1,632	42,291	44,292
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							1,000	△1,000	—	—
中間純利益								1,059	1,059	1,059
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,000	△0	999	999
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	1,632	43,291	45,292

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,343	3,121	7,464	51,757
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,059
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	1,178		1,178	1,178
当中間期変動額合計	1,178	—	1,178	2,177
当中間期末残高	5,521	3,121	8,643	53,935

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					役員退職 積立金	有価証券償却 準備積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	2,295	43,954	45,955
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							1,700	△1,700	—	—
中間純利益								1,249	1,249	1,249
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,700	△510	1,189	1,189
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	37,608	1,784	45,143	47,144

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,977	3,121	7,099	53,055
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,249
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△2,306		△2,306	△2,306
当中間期変動額合計	△2,306	—	△2,306	△1,117
当中間期末残高	1,671	3,121	4,793	51,937

4. 補足情報【2023年3月期 第2四半期 (中間期) 決算説明資料】

I. 2022年度 中間決算の概要

(1) 損益の状況

(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期 中間期	2022年3月期 通期
	中間期	前年同期比		
業務粗利益	4,809	△260	5,069	9,927
コア業務粗利益 (注1)	4,718	△340	5,058	9,916
資金利益	4,961	△305	5,267	10,246
預貸金利益	4,091	19	4,072	8,161
役務取引等利益	△243	△34	△208	△329
その他業務利益	90	79	10	10
(うち国債等債券損益 (5勘定戻))	90	79	10	10
経費 (除く臨時処理分) (△)	3,406	△19	3,425	6,817
人件費 (△)	1,834	△32	1,867	3,669
物件費 (△)	1,328	18	1,309	2,644
税金 (△)	243	△5	248	502
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) (注2)	1,402	△240	1,643	3,110
コア業務純益 (注3)	1,311	△320	1,632	3,099
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1,386	60	1,326	2,792
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	31	△76	108	403
業務純益	1,370	△163	1,534	2,707
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	90	79	10	10
臨時損益	383	411	△27	△164
②不良債権処理額 (△)	286	△409	696	1,058
個別貸倒引当金繰入額 (△)	231	△451	683	1,058
偶発損失引当金繰入額 (△)	54	41	12	—
③偶発損失引当金戻入益	—	—	—	1
償却債権取立益	0	—	0	0
株式等関係損益 (3勘定戻)	575	△42	618	1,023
その他臨時損益	94	43	50	△132
退職給付費用 (△)	12	6	6	12
経常利益	1,754	247	1,507	2,542
特別損益	△0	△0	△0	△1
固定資産処分損益	△0	△0	△0	△1
税引前中間 (当期) 純利益	1,754	247	1,507	2,540
法人税、住民税及び事業税 (△)	390	△147	538	1,049
法人税等調整額 (△)	114	205	△90	△291
法人税等合計 (△)	505	57	447	758
中間 (当期) 純利益	1,249	189	1,059	1,782
与信費用 (①+②-③)	318	△486	804	1,460
コア業務粗利益OHR (注4)	72.1%	4.4%	67.7%	68.7%

(注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益
(注2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
(注3) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
(注4) コア業務粗利益OHR = 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券損益)

(連結)

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期 中間期
	中間期	前年同期比	
経常利益	1,888	295	1,593
親会社株主に帰属する中間純利益	1,337	222	1,115

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	前年同期比		2022年3月期 中間期
(1) 業務純益	1,370		△163	1,534
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,402		△240	1,643
(3) コア業務純益	1,311		△320	1,632
(4) コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,386		60	1,326

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

	2023年3月期 中間期	前年同期比		2022年3月期 中間期
(1) 資金運用利回 (A)	1.30		△0.10	1.40
(イ) 貸出金利回	1.47		△0.02	1.49
(ロ) 有価証券利回	1.27		△0.61	1.88
(2) 資金調達原価 (B)	0.95		△0.02	0.97
(イ) 預金等利回	0.05		0.00	0.05
(ロ) 外部負債利回	—		—	—
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.35		△0.08	0.43

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	前年同期比		2022年3月期 中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	90		79	10
売却益	95		84	10
償還益	—		—	—
売却損(△)	4		4	—
償還損(△)	—		—	—
償却(△)	—		—	—

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	前年同期比		2022年3月期 中間期
株式等関係損益(3勘定戻)	575		△42	618
売却益	575		△168	744
売却損(△)	—		△10	10
償却(△)	—		△115	115

(5) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

満期保有目的有価証券 償却原価法

その他有価証券 時価法

② 評価損益

(単体)

(単位:百万円)

	2022年9月末			2021年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	2,371	7,556	5,184	7,912	9,137	1,225
株式	4,710	6,242	1,531	6,066	6,869	802
債券	△1,812	111	1,924	242	386	144
その他	△525	1,202	1,728	1,602	1,881	278
合計	2,371	7,556	5,184	7,912	9,137	1,225
株式	4,710	6,242	1,531	6,066	6,869	802
債券	△1,812	111	1,924	242	386	144
その他	△525	1,202	1,728	1,602	1,881	278

(注)「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(連結)

(単位:百万円)

	2022年9月末			2021年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△28	—	28	13	13	—
その他有価証券	2,536	7,721	5,184	8,127	9,352	1,225
株式	4,875	6,407	1,531	6,262	7,065	802
債券	△1,812	111	1,924	242	386	144
その他	△525	1,202	1,728	1,621	1,900	278
合計	2,508	7,721	5,212	8,140	9,366	1,225
株式	4,875	6,407	1,531	6,262	7,065	802
債券	△1,841	111	1,952	256	400	144
その他	△525	1,202	1,728	1,621	1,900	278

(注)「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(6) 自己資本比率【国内基準】

(単体)

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
(1) 自己資本比率(4)/(5)	11.83%	0.30%	0.19%	11.53%	11.64%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	48,901	1,220	1,977	47,680	46,923
(3) コア資本に係る調整項目の額	512	△43	254	556	258
(4) 自己資本(2)－(3)	48,388	1,264	1,723	47,124	46,665
(5) リスクアセット	408,802	257	8,033	408,544	400,768

(連結)

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
(1) 自己資本比率(4)/(5)	12.09%	0.32%	0.21%	11.77%	11.88%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	50,038	1,300	2,103	48,738	47,935
(3) コア資本に係る調整項目の額	539	△44	256	583	283
(4) 自己資本(2)－(3)	49,498	1,344	1,846	48,154	47,651
(5) リスクアセット	409,273	214	8,247	409,059	401,026

(7) ROE(単体)

(単位：%)

	2023年3月期 中間期		2022年3月期 中間期
		前年同期比	
業務純益ベース	5.44	△0.86	6.30
中間純利益ベース	4.96	0.62	4.34

II. 貸出金等の状況

(1) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

(単体)

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,438	△186	△99	2,625	2,537
危険債権	7,192	490	1,138	6,702	6,053
要管理債権	14	△0	△147	14	161
三月以上延滞債権	0	0	0	—	—
貸出条件緩和債権	13	△0	△147	14	161
小計	9,644	303	891	9,341	8,753
正常債権	580,488	8,809	12,036	571,678	568,452
合計〔総与信残高(末残)〕	590,133	9,113	12,928	581,020	577,205

(単位: %)

〔総与信残高に占める割合〕	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.41	△0.04	△0.02	0.45	0.43
危険債権	1.21	0.06	0.17	1.15	1.04
要管理債権	0.00	0.00	△0.02	0.00	0.02
三月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	—	—
貸出条件緩和債権	0.00	0.00	△0.02	0.00	0.02
合計	1.63	0.03	0.12	1.60	1.51
正常債権	98.36	△0.03	△0.12	98.39	98.48

(連結)

(単位: 百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,438	△186	△99	2,625	2,537
危険債権	7,192	490	1,138	6,702	6,053
要管理債権	14	△0	△147	14	161
三月以上延滞債権	0	0	0	—	—
貸出条件緩和債権	13	△0	△147	14	161
小計	9,644	303	891	9,341	8,753
正常債権	580,488	8,809	12,036	571,678	568,452
合計〔総与信残高(末残)〕	590,133	9,113	12,928	581,020	577,205

(単位: %)

〔総与信残高に占める割合〕	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.41	△0.04	△0.02	0.45	0.43
危険債権	1.21	0.06	0.17	1.15	1.04
要管理債権	0.00	0.00	△0.02	0.00	0.02
三月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	—	—
貸出条件緩和債権	0.00	0.00	△0.02	0.00	0.02
合計	1.63	0.03	0.12	1.60	1.51
正常債権	98.36	△0.03	△0.12	98.39	98.48

(注) 「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

(2) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

(単体)

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
金融再生法開示債権及びリスク管理債権(A)	9,644	303	891	9,341	8,753
保全額(B)	8,341	212	801	8,129	7,540
担保・保証等による保全額	6,217	320	617	5,897	5,600
貸倒引当金	2,123	△108	184	2,232	1,939
保全率(B)/(A)	86.48%	△0.54%	0.34%	87.02%	86.14%

(連結)

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
金融再生法開示債権及びリスク管理債権(A)	9,644	303	891	9,341	8,753
保全額(B)	8,341	212	801	8,129	7,540
担保・保証等による保全額	6,217	320	617	5,897	5,600
貸倒引当金	2,123	△108	184	2,232	1,939
保全率(B)/(A)	86.48%	△0.54%	0.34%	87.02%	86.14%

(3) 貸倒引当金の状況

(単体)

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
貸倒引当金	3,545	△77	522	3,622	3,022
一般貸倒引当金	1,413	31	327	1,382	1,086
個別貸倒引当金	2,131	△108	195	2,240	1,935

(連結)

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
貸倒引当金	3,691	△161	517	3,853	3,173
一般貸倒引当金	1,413	13	327	1,400	1,086
個別貸倒引当金	2,277	△175	190	2,453	2,087

(4) 自己査定状況(単体)

開示基準別の分類・保全状況(2022年9月末)

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 対象:貸出金等与信関連債権			
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 558 (94)	457	100	— (-)	— (94)	破産更生 債権及び これらに 準ずる債権 2,438	1,748	689	100.00%
実質破綻先 1,879 (595)	1,116	763	— (19)	— (576)				
破綻懸念先 7,192 (1,433)	4,987	901	1,303 (1,433)	—	危険債権 7,192	4,455	1,433	81.88%
要注意先	要管理先 14	—	14	—	要管理債権 14	13	0	100.00%
	要管理先 以外の 要注意先 115,512	60,958	54,554	—	小計 9,644	6,217	2,123	86.48%
正常先 464,976	464,976	—	—	正常債権 580,488				
合計 590,133 (2,123)	532,496	56,334	1,303 (1,453)	— (670)	合計 590,133			

(注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸付金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額です。

破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類額は全額引当済みです。

(5) 業種別貸出状況等(単体)

① 業種別貸出金

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
国内	589,332	9,084	12,923	580,247	576,409
製造業	66,098	△893	△1,195	66,991	67,293
農業、林業	136	4	△2	132	139
漁業	36	△3	△6	39	42
鉱業、採石業、砂利採取業	57	△4	△2	61	59
建設業	56,126	646	3,159	55,479	52,967
電気・ガス・熱供給・水道業	4,961	145	900	4,816	4,061
情報通信業	1,573	56	△14	1,516	1,587
運輸業、郵便業	17,604	405	△32	17,198	17,636
卸売業	25,387	1,117	1,444	24,269	23,942
小売業	21,843	△68	△853	21,911	22,697
金融・保険業	11,787	△54	△359	11,842	12,147
不動産業	26,015	4,029	5,425	21,985	20,589
不動産賃貸管理業	31,571	△401	1,299	31,973	30,272
物品賃貸業	1,870	△162	△1,584	2,033	3,455
学術研究、専門・技術サービス業	3,375	400	546	2,975	2,828
宿泊業	6,946	△159	△184	7,106	7,130
飲食業	5,837	△66	△183	5,903	6,020
生活関連サービス業、娯楽業	4,754	△185	△200	4,940	4,955
教育、学習支援業	1,284	△54	62	1,339	1,222
医療・福祉	31,532	△591	△456	32,123	31,989
その他のサービス	11,451	704	△3,600	10,746	15,051
地方公共団体	1,192	△71	△142	1,264	1,335
個人による貸家業	71,086	1,668	2,276	69,418	68,810
その他	186,800	2,622	6,627	184,177	180,172

② 消費者ローン残高

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
消費者ローン残高	180,339	3,539	7,508	176,800	172,830
うち住宅ローン残高	171,342	3,055	6,301	168,286	165,041
うちその他ローン残高	8,996	483	1,207	8,513	7,789

③ 中小企業等向け貸出金・比率

(単位:百万円)

	2022年9月末		2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比			
中小企業等向け貸出金	557,800	9,011	19,933	548,788	537,866
中小企業等向け貸出金比率	94.64%	0.07%	1.33%	94.57%	93.31%

(6) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2022年9月末		2022年3月末		2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
預金(末残)	715,256	10,126	10,333	705,129	704,923
うち個人預金	481,750	2,496	9,196	479,253	472,554
うち法人預金	233,505	7,630	1,136	225,875	232,368
預金(平残)	706,424	10,311	13,087	696,113	693,337

貸出金(末残)	589,332	9,084	12,923	580,247	576,409
貸出金(平残)	579,117	7,586	9,867	571,530	569,249

以上